



東京光音：レーザーグラフィクス社製 4Kフィルムスキャナー導入

株式会社東京光音（東京・渋谷区）ではレーザーグラフィクス社（アメリカ）の4Kフィルムスキャナー Scan Station を導入し、各種フィルムからの4K スキャンニング事業を開始した。

なお、この4K スキャナーは国内初導入となり、国内導入1号機となる機材である。

1、導入に至る経緯

同社ではおよそ5年程前よりフィルムからの4K スキャンニング、4K アーカイブの可能性を課題として取り組んできた。

アーカイブという部分を考え、8ミリ、9.5ミリ、16ミリ、超退色16ミリ、35ミリ、全て古いフィルムを用意。多くの候補機種を精査した結果、6機種を選び、国内代理店に協力して頂き、スキャンテストを依頼、評価選定を進めてきた。

テストの方法としては、各スキャナーのメーカー又は該当機種を実際に運用している海外のポスプロにフィルムを送る方法に

で行った。

各機種とも一長一短があり、選定は難航を極めたが、上記の方法で評価選定を繰り返し、最終的に同社で設定した条件を全てクリアした唯一の4K スキャナーであるレーザーグラフィクス社の Scan Station を導入することに決定した。

2、機種選定のための注視点及び理由

アーカイブを主たる目的と捉え、古いフィルム、劣化し変形したフィルムであっても、問題なく安全に、またフィルムに負荷をかけることなくスキャンが出来る事。さらにはフィルム走行系の機構、各パーツの素材までにわたり注視した。

映像に関しては、長年テレシネに携わってきた同社スタッフの“目”での判断を主体としており、長年に亘って数多くのフィルム映像を見てきた高い基準レベルをクリアすることを条件とした。

また、該当機種が実際にどういった機関

で導入、評価されているのかという部分も参考にした。

上記2つの要件をクリアできれば、あと残りは作業時間の短縮と後処理の負担がどれだけ軽減されるかという部分に注目した。

この部分は料金設定に直接影響しており、現実的な料金でのサービスを実現させるために、スキャンスピードと出力された映像の完成度に注視した。

3、選定条件に対する機材のスペック及び機能

古いフィルムや劣化したフィルムも安全にかけられる事という課題に対しは、同機はスプロケットレス・キャプスタン・ドライブシステムという独自の機能でクリアしている。

フィルムを引っ掛けるツメ（スプロケット）がない構造のためフィルムに対し大変優しく安全な構造になっている。

また、特別なオプションパーツを装着する



◀ 自社開発のクリーニングマシン

必要もなくデフォルトの状態での作業が可能となっている部分も大きな特徴である。

画質に関してはテストに使用した前述様々な種類のフィルム全て、同社が設定した基準をはるかにクリアするレベルの高画質が確認できた。

また、導入実績という面では、レーザーグラフィックス社製の 4K スキャナーは海外のナショナルアーカイブ機関や大学研究機関、大手映画会社などフィルムアーカイブに係る多くの機関に導入されており、評価されている。

販売実績も、2015 年に年間約30 台、2016 年に入ってからすでに12 台のオーダーが入っているとの事で、世界的に注目されている 4K フィルムスキャナーのメーカーである。

そういった実績や評価からも、信頼できる機材であると確信できる。



▲お話をして頂いたみなさん

スキャンスピードは最大 60fps となっており、高速でのスキャンが可能となっている。

高速走行することで懸念されていた画の揺れに対しては、2D Optical Pin Registration という技術で全く揺れない画の出力に成功している。

一方、後処理の軽減という部分では、Light Integration for Dirt/Scratch reduction という拡散光を利用し、スキャン時にキズ、ゴミを消す機能が搭載されている。

同社開発のフィルムクリーニングマシン(写真上)と組み合わせることで出力された映像はきれいになっている。

また、Built-in Color Grading という機能でテレシネライクに使うことができる。

これはスキャンの前に色調補正、退色補正が出来、その補正パラメーターを適用し、出力できる機能である。

これらの機能により、作業時間の短縮と後処理の軽減が実現できることとなった。

4、まとめ

同社では新たに導入したレーザーグラフィックス社4K フィルムスキャナー Scan Station にて4K スキャン事業を開始している。

対応フィルムは8ミリ、16ミリ、35ミリのそれぞれポジ、ネガでスタートしており、9.5ミリ、17.5ミリ、28ミリは後日対応予定。また、古いフィルム、劣化変形フィルムも問題なく作業可能となっている。

まずは、仕上がり、画質評価目的のテストサンプル作成を行っていくとのこと。

* スペック等詳細は下記をご参照下さい

レーザーグラフィックス社のサイト(英語)

<http://www.lasergraphics.com/scanstation-features.html>

(株)東京光音のサイト <http://www.koon.co.jp>

報映産業株のサイト <http://www.hoei.co.jp/products/lasergraphics/scanstation.html>

展示会用 カラー・モノクロ 小中ロット印刷 是非ご相談ください

社内一貫生産ですので公表前の大切な情報も漏れることなく安心です！

○パンフレット・カタログ・冊子 ○名刺／封筒

○展示用パネル貼りポスター ○CD/DVDデュプリケート

～月刊 FDI 発行元～



株式会社ユニワールド

〒156-0043 東京都世田谷区松原2-34-9

TEL. 03(5376)7233 FAX.03(5376)7246